

日時	場所	会場	公演名	出演者	主催・企画	後援・協賛	入場者数		
2014年 (平成26年) 7月13日 (日)	開演 13時 16時	岩手県 釜石市	小佐野コミュニ ティーセンター 長内集会所	フルート・ピアノ・ダンス・ コンサート	FI PF PF ダンス	山崎眞行 木下詩乃 赤津ストヤーフ 樹里亜 野夕梨(のゆり)	NPO法人ガバ チョ・プロジェクト	認定NPO法人国 境なき子どもたち	約180人

フルート・ピアノ・ダンス

コンサート

プログラム

フルートソロ JSバツハ：ボロネーズ&パディネリ
フォーレ：シシリアーノ他5曲

ピアノ&ダンス 秘密の花園～エステル～
青い鳥
桜色

フルート：山崎眞行

NPO法人ガバチョ・プロジェクト理事長
釜石生まれ国立音楽大学卒業/元岩手大学教育学部音楽科講
師/日本フルート協会理事
これまでに中高合わせて7校の音楽講師を務める。
釜石では、合唱・吹奏楽など6団体の指揮者を務め、「釜石の
第九」を20年以上指揮している。震災後は、心のケアの為に
NPO法人ガバチョ・プロジェクトを立ち上げ芸術を通じた復興
に力を注いでいる。



ピアノ伴奏：木下詩乃

東京音楽大学ピアノ科卒業

ピアニスト&作曲家：赤津ストヤーフ樹里亜



福島県いわき市出身。3歳でピアノを習いはじめ、
12歳でショパンの生家で演奏。2005年、ブラジル
バイア連邦大学音楽院ピアノ科を首席で卒業。
数々のコンクールで賞を受賞する。2010年ファース
ト・オリジナルアルバム「Heaven's meal」リリ
ス。ヨーロッパ、アメリカ、南米、中国など世界で
演奏活動を行い、現在は日本を拠点にコンサートを
展開している。

ダンサー&振付師：野夕梨(のゆり)

2005年 リバティユニバーシティー(アメリカ バージニア州)入学、在学中、ヒ
ップホップダンスチームに抜擢され様々なステージに出演。リバティユニバーシテ
ィシアターにおいて「West Side Story」「Once Upon A Silence」等のミュージカル公
演に出演。2009年 ハートオブワラシップアワード受賞。帰国後、関西の劇団にて
ダンス・演技の指導、振付けを行う。2010年 滋賀県文化振興事業団主催「響け!
うみの鼓動シアターピース」において振付師・ダンサーとして出演。2011年に京都
華ミズキものに選ばれる



日時:平成 26年7月13日(日) 小佐野コミュニティ会館 13:00～

入場 無料

長内集会所 16:00～

NPO法人ガバチョ・プロジェクト 後援:認定NPO法人「国境なき子どもたち(knk)
TEL0193-22-4417

フルート、ピアノ、ダンスが融合

復興支援コンサート 客席も一緒に

釜石市のNPO法人ガバチョ・プロジェクト主催の「フルート・ピアノ・ダンス」コンサートが13日、鶴住居町の長内集会所で開かれ、地域住民約40人が楽しんだ。

山崎理事長のフルート演奏で幕開け。市内在住の木下詩乃さんのピアノ伴奏で、バツハのボロネーズ&パディネリなど4曲を聴かせた。続いて、ピアニスト・作曲家の赤津ストヤーフ樹里亜(じゅりあ)さんとダンサー・振付師の野夕梨(のゆり)さんが、弦楽器を演奏しながら、客席に歌と手の動きを教え、全員で歌った。

鶴住居町で被災し、居町新川原に移住した猪又勉さん(73)は、晴らしいの一言、楽器の音色が好きだが、被災して何も無い状態からスタートしたので、全演奏は「久々に聴いたと感激していた。コンサートは、弦楽器を演奏しながら、客席に歌と手の動きを教え、全員で歌った。商の三村兼哉さん(つらむら)さんが出演し、樹里亜さんのオリジナル3曲を演奏した。このうち「桜色」は、震災後、福島から京都に避難した被災者の「桜」をテーマにした。認定NPO法人「国境なき子どもたち」が資金援助した。同じ震災被災地、福島県いわき市出身の樹里亜さんは「みなさんと一緒に演奏したい。音響を通じた癒やしを届けたい」と、被災地の現状を見て胸が痛んだ。桜色の歌詞「目を上げて歩いていってほしい」と祈りを込めた。

釜石支援を「スター」を掲げた。実行委主催の「復興支援コンサート」...